

### 3 ツキガタワムシのなかま

#### 解説

あしゆび 趾が2本のツキガタワムシ属と1本のエナガワムシ属の2つの属に分かれています。研究者によってはエナガワムシ属をツキガタワムシ属に含めて考える人もいます。

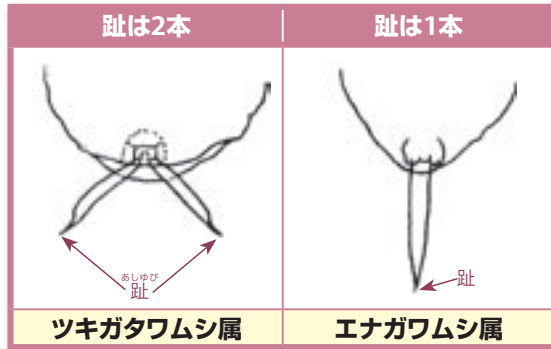
#### 特徴

から 殻は平たい円形や卵形、たまごがただ、えんけい、楕円形をしています。足の先に細長い趾があります。

#### この図鑑にのせた属

ツキガタワムシ属、エナガワムシ属

#### 「ツキガタワムシのなかま」の見分け方



#### ツキガタワムシ属

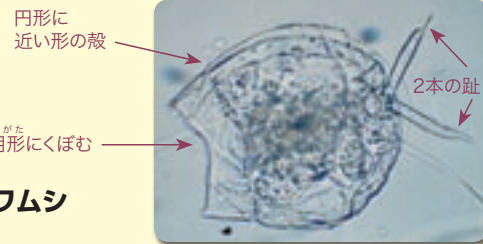
*Lecane*

#### 解説

ツキガタワムシ属は円形または卵形や楕円形で、後ろから2本の趾を出します。非常に多くの種を含んでいますので、この図鑑では基本のツキガタワムシだけをのせています。

#### ツキガタワムシ

*Lecane luna*  
個体の大きさ 約200μm



#### エナガワムシ属

*Monostyla*

#### 解説

あしゆび 1本の趾であることをのぞけば、ツキガタワムシ属と体の形は、基本的には同じです。このエナガワムシ属もとても多くの種類があります。



### 4 フクロワムシのなかま

#### 解説

フクロワムシのなかまにはフクロワムシ属とフクロワムシモドキ属があります。

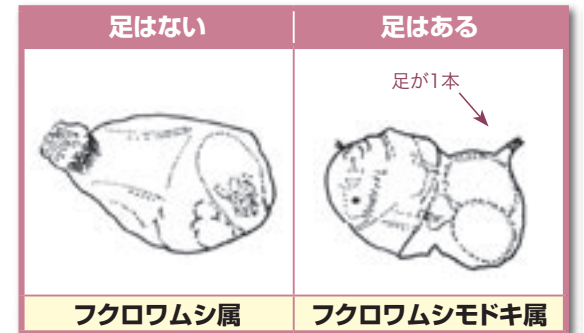
#### 特徴

透明なビニール袋のように透き通った体をしています。それぞれの特徴は、薬品で固定すると体の中にかくれてしまいます。

#### この図鑑にのせた属

フクロワムシ属 フクロワムシモドキ属

#### 「フクロワムシのなかま」の見分け方



#### フクロワムシ属

*Asplanchna*

#### 解説

体は透明なビニール袋のようです。大型のプランクトンで目立ちます。足はありません。

#### フクロワムシ

*Asplanchna priodonta*  
個体の大きさ 約600~1400μm



#### フクロワムシモドキ属

*Asplanchnopus*

#### 解説

足が1本ある点をのぞけば、基本的な体の形は、フクロワムシ属と同じです。

個体の大きさ 約500~600μm

#### フクロワムシモドキの一種

*Asplanchnopus* sp.



### 5 コガタワムシのなかま

#### 解説

「コガタワムシのなかま」には、いくつかの属が含まれますが、決め手になる特徴がありません。この図鑑では代表的なコガタワムシ属だけをのせています。

#### コガタワムシ属

*Notommata*

#### 解説

えんすいけい 体は円錐形で、足とその先の趾が短いという特徴があります。

個体の大きさ 約250μm

#### コガタワムシの一種

*Notommata* sp.

